

### 日本消費者行動研究学会

## 第36回消費者行動研究コンファレンス

# プログラム

<統一論題>

ニューロ・マーケティングの可能性を探る

【開催日】 2008年6月28日(土)~6月29日(日)

【場所】 株式会社アサツー ディ・ケイ (東京都中央区)

研究会会場 /11階 大会議室 懇親会会場 /11階 ラウンジ

【研究会参加費】 ¥4,000

[学生:¥2,000] ※非会員の学生は、会場受付にて学生証の提示が必要になります。

【懇親会参加費】 ¥5,000 [6月28日(土) 18:00より開催予定]

【参加申込締切】 6月20日(金)

第1日目	6月28日(土)		
9:30-	受付開始		
9:55-	開会の辞	会長 土田 昭司 (関西大学)	
10:00-12:00	自由論題研究報告I		
A会場		B会場	
【ロングセッシ	ョン】	【ロングセッション】	
10:00-10:30	「物語マーケティングの可能性」 津村 将章(慶應義塾大学大学院) 井上 哲浩(慶應義塾大学)	10:00-10:30	
10:30-11:00	「オンライン情報探索モデルでのFlow(フロー) 概念 の調節的役割に関した研究」 都世蘭(漢陽大學) 趙顯哲(漢陽大學)	10:30-11:00 「企業不祥事の危機管理広報戦略〜謝罪の方法 で消費者評価はどのように変化するか〜」 小宮山 聖花(㈱朝日新聞社) 田中 洋(中央大学)	
11:00-11:30	「NBの価格プロモーションが製品カテゴリーの内的参照価格に与える影響〜大衆薬のケース〜」 松田 博幸(大正製薬㈱) 竹内 淑恵(法政大学)	11:00-11:30 「感情伝播理論によるクチコミが受け手態度に 与える影響の検証」 安藤 和代(早稲田大学大学院)	
11:30-12:00	「ロイヤルティとコミットメントの関係を考慮した消費者セグメンテーション」 寺本 高(流通経済研究所) 西尾 チヅル(筑波大学)	11:30-12:00 「ブランド拡張のフレームを用いた地域ブランド の分析」 竹田 淳子(㈱崎陽軒) 竹内 淑恵(法政大学)	

12:00-13:30 昼食休憩 【役員会 5F/5P会議室】

13:30-15:45	自由論題研究報告 Ⅱ		
A会場		B会場	
【通常セッション	ン]	【ロングセッション】	
13:30-13:45 13:45-14:00	「小売空間における香りの効果」 平木 いくみ(明治学院大学) 石井 裕明(早稲田大学大学院) 山崎 友紀(㈱DNPメディアクリエイト) 恩藏 直人(早稲田大学) 「パッケージ形状が購買意欲に与える影響〜飲料 用ペットボトルを事例として〜」 加美山 光(京都工芸繊維大学大学院)	13:30-14:00	「展示会イベントのコミュニケーション効果を探る ~EX-Scaleを用いた直接体験効果と推奨度ス コアを用いた波及効果の検証~」 野澤 智行(㈱アサツーディ・ケイ) 宇賀神 貴宏(㈱アサツーディ・ケイ)
14:00-14:15 14:15-14:30	「『Cool Consumption』~Coolな使用者イメージが 消費行動に与える影響~」 増田 泰久(P&G) 田中 洋(中央大学) 「絵と言葉から消費者の好みを探る~ハンバーガーショップ選択の事例~」 玉利 祐樹(早稲田大学大学院) 佐藤 菜生(早稲田大学大学院)	14:00-14:30	「商品一元論に基づくサービスのロイヤルティ 構造に関する研究〜携帯電話サービスを事例 として〜」 吉田 奈緒子(ソフトバンクBB㈱) 竹内 淑恵(法政大学)
	を機 米エ(牛福山ハ子ハ子院) 高崎 いゆき(早稲田大学大学院) 竹村 和久(早稲田大学)	【ケーススタデ	ィセッション】
14:30-14:45	「バラエティ・シーキング行動はなぜ起こるのか〜最適刺激レベルと新奇性追求傾向によるアプローチ〜」 後藤幸(㈱日経リサーチ) 田中洋(中央大学)	14:30-14:45	「M&A実務におけるブランド価値評価の現状〜 消費者行動の見地から」 舟引 勇(PwCアドバイザリー(株))
14:45-15:00	「消費システムにおけるブランド価値の変容~マルチエージェント・シミュレーションによる構成的理解~」 森岡 耕作(慶應義塾大学大学院)	14:45-15:00	「牛乳と和食惣菜のクロス・マーチャンダイジング店舗実験」 上田 隆穂(学習院大学) 竹内 俊子(学習院大学)
15:00-15:15	「ウェブ上でのマスコラボレーションによる発想」 高田 佑介(慶應義塾大学) 井庭 崇(慶應義塾大学)	15:00-15:15	「A Closer look at the Gender Effect on Advertising Processing」 Adam S. Acar(University of Connecticut) 高橋 広行(関西学院大学大学院)

15:15-15:30	「消費者購買行動におけるカテゴリー化についての考察~内的参照価格を用いたカテゴリー化について~」	15:15-15:30	「レトロ商品と結びつく若者の想起と行動」 辻 幸恵(追手門学院大学)
	※・・Pitiを無価値を用いたガナコグ 「Cic 20・C・・」		梅村 修(追手門学院大学)
	託見 一範(片岡物産㈱)		
15:30-15:45	「マーケティングにおける深層心理研究の一考察~		
	価格感度と潜在意識・無意識の関連性について~」		
	星野 浩美(学習院大学大学院)		

15:45-16:15 休憩

16	5:15-17:30	会員総会	
18	3:00-	懇親会	【11F/ラウンジ】

第2日目	6月29日(日)				
9:30-	受付開始				
10:00-12:00	自由論題研究報告Ⅲ				
A会場		B会場			
【ロングセッシ		【ロングセッシ:	【ロングセッション】		
10:00-10:30	「マス広告とブランド・ウェブサイトの組み合わせが消費者の態度変容に与える影響~媒体接触の段階ごとの変化に着目して~」 中野 香織(駒澤大学) 松本 大吾(早稲田大学大学院)	10:00-10:30	「新しいライフスタイルセグメンテーションの方法論の開発と適用」 黒岩 祥太(㈱現代文化研究所) 中野 直哉(㈱現代文化研究所) ションセッション】		
10:30-11:00	(本) 八百(十相田八子八子院) 「ブランド接点が多様化した環境における広告効果推定モデルについて」 田口 仁(㈱アサツーディ・ケイ)	10:30-10:45	「食品の栄養成分の強調表示が消費者の製品評価に及ぼす影響(2)」 金文喜(上智大学大学院)		
		10:45-11:00	奥田 和彦(DCR(難民ドキュメンテーション センター))		
11:00-11:30	「ニューロマーケティングから考える TVCMの広告効果」 細谷 正人(ニューロインサイトジャパン(株))	11:00-11:15	「ブランド・リレーションシップとライフイベント消費」 菅野 佐織(駒澤大学) 「日・韓薄型テレビ・ブランドにおける日本・韓国・ 中国消費者の敵対心(Animosity)とエスノセントリ ズム(Ethnocentrism)に関する比較研究(韓国・ 中国消費者における反日感情を中心に)」		
11:30-12:00	「書籍・CD・DVD販売市場における隠れた法則性」 井庭 崇(慶應義塾大学) 吉田 真理子(慶應義塾大学) 森 正弥(楽天技術研究所)	11:30-11:45	朴正洙(早稲田大学大学院) 「東アジア三カ国における富裕層マーケティング研究の現状」 金春姫(成城大学) 韓東后(野村総合研究所) 鎌田 裕美(国土交通省国土交通政策研究所) 「既存製品の知識転移に基づくIT製品の採用:なぜ採用前に操作できそうだと確信できるのか?」 斉藤 嘉一(日本大学) 松下 光司(中央大学) 土橋 治子(青山学院大学) 田嶋 規雄(拓殖大学)		

12:00-13:30 昼食休憩 【編集会議 5F/5P会議室】

13:30-15:30	【シンポジウム】 テーマ:「ニューロ・マーケティングの可能性を探る」
	司会: 杉本 徹雄 (上智大学) 講演者: 高橋 英彦 (独立行政法人 放射線医学研究所) 指定討論者: 守口 剛 (早稲田大学) 新倉 貴士 (関西学院大学)
15:30-	開会の辞 副会長 守口 剛 (早稲田大学)

プログラム、開催会場は変更になる場合がありますので、予めご了承下さい。

### 会場のご案内

#### 株式会社アサツー ディ・ケイ

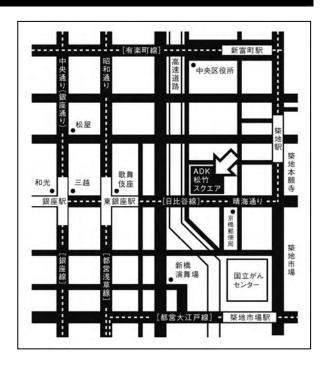
http://www.adk.jp/

〒104-8172

東京都中央区築地一丁目13番1号 ADK松竹スクエア TEL.03-3547-2111

#### 【最寄り駅】

東京メトロ 日比谷線 東銀座駅 5番出口より徒歩1分東京メトロ 有楽町線 新富町駅 1番出口より徒歩7分都営大江戸線 築地市場駅 2番出口より徒歩5分



## お問合せ・参加申込

<参加申込> JACSホームページ、ハガキ、FAXなどで受け付けております。

http://www.jacs.gr.jp/

< お問合せ> 事務局: 〒662-8501 西宮市上ヶ原1-1-155

関西学院大学商学部 マーケティング研究室 (新倉貴士)

TEL: 0798-54-6444 FAX: 0798-51-0903 Email: tniikura@kwansei.ac.jp

事務取扱: 〒150-0012 東京都渋谷区広尾 1-1-39 恵比寿プライムスクェアタワー10F (SPSS内)

TEL: 03-5466-5520 FAX: 03-5466-5528 Email: jacs@jacs.gr.jp